

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに  
 重点的取組 1 幹線道路の渋滞を解消する

担当課名		建設部 建設総務課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	02	道路橋りょう費
	目	02	道路橋りょう新設改良費

事業名	国・県道整備負担金	事業開始年度	平成 * 年度
	国・県道の整備促進	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	道路利用者	日常生活及び産業活動における道路利用者の利便性が向上する。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
広島県	市	広島県の事業の円滑な推進のため、地元調整などの事業調整

### 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	地区間の円滑な交通の確保や、近隣市町とのアクセスの向上のための幹線道路である、国・県道の整備を促進する。 ・事業費関連 【歳入】 ○道路整備事業債(合併特例債) 18,900,000 円  【歳出】 ○県負担金 廿日市地域 ・国道433号(原) 2,000,000 円 20,000,000×1/10 ・虫道廿日市線(平良) 4,000,000 円 60,000,000×1/15 佐伯・吉和地域 ・廿日市佐伯線(明石) 2,000,000 円 20,000,000×1/10 大野地域 ・栗谷大野線(毛保) 5,000,000 円 50,000,000×1/10 管内一円 7,000,000 円 ・道路改良工事 70,000,000×1/10							
	コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算		
財源内訳		直接事業費 A	17,011,399	15,817,000	20,000,000			
		国庫支出金						
		県支出金			0			
		借入金(市債)	16,000,000	14,800,000	18,900,000			
		その他(使用料など)						
市(市税など)		1,011,399	1,017,000	1,100,000				
人件費(按分) B		0.50 人 4,386,000	0.50 人 4,376,000	0.50 人 4,255,500				
総事業費(A+B)		21,397,399	20,193,000	24,255,500				
①		人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人			
	市民1人当たり	181	171	206				
②		0	0	0				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	整備延長	m	855			—	廿日市佐伯線・栗谷大野線
	成果	整備率(完成延長/全体延長) (整備計画期間内)	%	73			100	廿日市佐伯線・栗谷大野線